

◆平成29年度「青果物流通システム高度化事業」報告書

野菜流通カット協議会は、農林水産省の助成を受けて、加工・業務用野菜の生産や流通の合理化・効率化を図り、国産の加工・業務用野菜の安定供給、輸入野菜からの国産野菜へシェア奪回に資することを目的に標記の事業を実施し、平成29年度の活動内容を「青果物流通システム高度化事業」報告書にとりまとめ配布しています。

- \*主な掲載内容は以下のとおり
- 加工・業務用産地と実需者との情報交換会
  - はくさいの機械収穫機実演会(北海道・茨城)
  - 水田利用優良産地での視察・セミナー
  - 「加工・業務用野菜の生産・流通の手引き」～主要品目事例集～
  - モーダルシフトセミナー(東京)
  - モーダルシフト輸送実証試験
  - モーダルシフトに係る流通実態調査会議(東北・北陸・九州地区)
  - モーダルシフト輸送案内WEBサービス
  - 長期貯蔵実証試験の結果報告……等々



◆「加工・業務用野菜の生産・流通の手引き」～主要品目の事例集～

野菜流通カット協議会は、農林水産省の平成29年度補助事業の中で、平成22年に発行した、加工・業務用野菜需要への取組に向けた「品目別・用途別ガイドライン」の全面見直しを行い、加工・業務用野菜の効率的かつ安定的な生産・供給に向けて、主要10品目の新しい生産・調製方法や出荷形態等のほか、貯蔵に関するデータを品目別に紹介しています。



◆「水田利用(転作・裏作)の野菜栽培優良取組事例」

野菜流通カット協議会は、農林水産省の平成27年度補助事業の中で、水田転作・裏作を利用した、産地からのニーズの高い加工・業務用野菜生産の優良取組事例を全国より5カ所取り上げて紹介しています。

◆「加工・業務用キャベツの生産・流通一貫体系のための機械化体系マニュアル」

これまでの補助事業において現地実証試験や現地で導入されている農業機械を調査し、以前のマニュアルを全体的に見直し、平成27年5月「加工・業務用キャベツの生産・流通一貫体系のための機械化体系マニュアル」を発行しています。

◆「青果物の長期貯蔵の役割と先端的長期貯蔵技術事例集」

野菜流通カット協議会は、農林水産省の平成27年度補助事業の中で、青果物選果予冷施設協議会の関係会員から提案のあった長期貯蔵技術について「青果物の長期貯蔵の役割と先端的長期貯蔵技術事例集」としてとりまとめ、発行しています。

◆「加工・業務用キャベツ・レタス栽培技術マニュアル」

寒玉キャベツの4～5月どり栽培と大玉レタスの冬どり栽培、また大幅な省力化・低コスト化をもたらすキャベツ収穫機を取りあげ、栽培実証試験の成果及び試験研究機関の成果をもとに、平成25年2月「加工・業務用キャベツ・レタス栽培技術マニュアル」をとりまとめ、発行しています。

◆平成28年における「カット野菜製造の実態」

加工・業務用野菜の需要拡大が続く中で、当協議会において、カット野菜製造の実態を明らかにするため、平成2年から3年に1回の頻度で実施しているアンケート調査を平成28年における「カット野菜製造の実態」として実施し、その調査結果をとりまとめ、平成30年3月発行・販売開始しています。【定価:1,000円(税込)】



◆「青果物の鮮度保持資材等の商品紹介事例集」

近年、青果物野菜の長期貯蔵、鮮度保持の新技術が求められています。野菜流通カット協議会の平成27年度調査研究事業として、賛助会員の中で、鮮度保持資材を取扱われている企業のご協力を頂き、「青果物の鮮度保持資材等の商品紹介事例集」を発行しています。



「野菜流通カット協議会」入会のご案内



国産野菜の振興のために、一緒に取り組みませんか？

平成27年5月に新たに誕生しました野菜流通カット協議会の会員として皆様にご入会いただき、国産野菜生産の振興及び流通の効率化、安全性及び品質の確保・向上、消費の拡大等を図るため共に活動して参りたいと存じます。

入会に際しては、別紙「野菜流通カット協議会会員入会申込書」に必要事項をご記入の上、協議会事務局(一般社団法人 日本施設園芸協会)まで、郵送にてお送り下さい。



本会の会費は、  
1会員 12万円/年額

□ お問い合わせについて

野菜流通カット協議会 事務局

【住所】東京都中央区東日本橋 3-6-17 山一ビル4F  
一般社団法人 日本施設園芸協会内

【TEL】03-3667-1631 【FAX】03-3667-1632

【受付時間】AM9:00～PM17:00 (\*土曜・日曜・祝祭日は休業)



野菜流通カット協議会

URL: <http://www.vedica.jp>

2018年 6月発行

平成30年度版



野菜流通カット協議会

Vegetables Distribution and Cutting Association

■ 野菜流通カット協議会について

近年、野菜の需要形態は、家計消費用から加工・業務用へ大きくシフトしています。このような情勢の中で、時代の要請に応えるべく、農林水産省のご指導の下、平成27年(2015)5月に従来の青果物カット事業協議会と野菜ビジネス協議会の両協議会を統合して、新たに野菜流通カット協議会を設立いたしました。本協議会は、青果物の流通・加工事業関連業界の健全な発展に資することを目的として、加工・業務用野菜を中心とする青果物の生産者との共生を図りつつ、その生産の振興及び流通の効率化、安全性及び品質の確保・向上、消費の拡大等を図るため、必要な調査研究、指導、情報活動等に関する事業を行っています。

特に、野菜ビジネス協議会が受託し、平成27年度からは、本協議会が農林水産省の加工・業務用国産野菜等の安定供給を図るための補助事業の事業実施主体となり、加工・業務用国産野菜サプライチェーン構築に積極的に関わっています。さらに本協議会では、青果物の需要形態の変化等に対応した我が国における青果物の新たな生産・流通・貯蔵システムのあるべき姿について調査・研究を重ね、得られた成果を農林水産省へ政策提言等を行い、予算等に反映していただくような活動も引き続き行っていきます。

事務局は一般社団法人日本施設園芸協会内にあります。



木村会長

■ 活動内容について

- 加工・業務用野菜等青果物の生産、流通、加工等に関する調査研究
- 加工・業務用野菜等青果物に関する基準の策定及びその普及指導
- 加工・業務用野菜等青果物に関する情報の収集及び提供
- 加工・業務用野菜等青果物の生産の振興及び流通の効率化等に関する事業の実施
- その他協議会の目的を達成するために必要な事業



■ 会員

会員企業 61社

- (株)アグリパワー・ラボ・(株)旭物産・(株)あらき・(株)伊藤食品・伊藤忠商事(株)・カゴメ(株)・(有)かねやま・(株)関東ダイエツクック・(有)熊本有機農産・倉敷青果荷受組合・(株)クリハラ・(有)グリーンフィールド・(株)ケーアイ・フレッシュアクセス・(株)健食・(株)五條市青ネギ生産組合・こと京都(株)・(株)彩喜・札幌みらい中央青果(株)・サトウ産業(株)・(株)三晃・サンポー食品(株)・(有)四位農園・(株)JAさが富士町加工食品・(株)須崎青果・住化農業資材(株)・(株)誠孝・(株)清浄野菜普及研究所・全国農業協同組合連合会・大日本印刷(株)・田形青果(株)・タキイ種苗(株)・デリカフーズホールディングス(株)・東京シティ青果(株)・東京青果(株)・(株)トップ・ラン・有限責任監査法人トーマツ・富山促成青果(株)・豊通食料(株)・ナラサキ産業(株)・成田食品(株)・(株)浜松ベジタブル・(株)ハローワーク・(株)坂東商会・フードプロセス(株)・(株)福岡中央青果・(株)ふくれん・富士食品工業(株)・(株)フレックス・フレッシュ・フーズ・(株)フレッシュベジ加工・(有)ベッツ・(株)mamato・マルアキフーズ(株)・(株)マルタ・丸西産業(株)・丸紅食料(株)・みかど協和(株)・宮崎県経済農業協同組合連合会・ミヤジフーズ(株)・(株)ユーキフーズ・横浜丸中青果(株)・(株)吉野家ホールディングス

準会員 2社

全国農業協同組合連合会(長野県本部・広島県本部)

賛助会員 19社

- (株)インダ・稲畑産業(株)・(株)エムラ販売・グンゼ(株)・興人フィルム&ケミカルズ(株)・小嶺機械(株)・住友ベークライト(株)・(株)大生機械・(一財)CHIKYUJIN留学生支援機構・(株)寺岡精工・東京サラヤ(株)・ナカヤ工業(株)・日建リース工業(株)・のむら産業(株)・(株)ベルグリーンワイズ・細田工業(株)・三浦工業(株)・三井化学東セロ(株)・(株)流通研究所





## 平成30年度 事業計画(案)

### 1. 研究・情報交換・交流事業

#### 1) 展示会への出展

当協議会が「特別協力」する「アグリ・ビジネス・ジャパン(ABJ)2018」における特設ゾーンへ野菜流通カット協議会として出展参加を行う

なお、協議会会員と出展している生産者との個別商談会を実施する

●平成30年 9月26日～28日……東京ビッグサイト 東ホール

#### 2) 研修会の開催

##### ① 海外現地研修会……視察先:ロシア(予定) 平成30年10月～11月(予定)

ロシアでは冬の温室の建設ブームが起きており、中国、日本などの国への農産品輸出プログラムまで発表されている。国の支援体制が強化され、国内農業が急成長分野となり、ここ3年で季節外野菜の生産量は18%増となった現状等を探る研修を行う

##### ② 国内現地研修会……視察先:北海道管内の加工・業務用野菜産地及び植物工場

平成31年4月予定 加工・業務用野菜等の生産現場、果菜類等の植物工場視察及び現地関係者との意見交換を行う

##### ③ JA全農との情報交換会の実施

協議会会員とJA全農関係者が組織的及び広範囲にマッチングができるきっかけとなる情報交換会をブロック別に企画・実施予定(2～3回/年程度)

##### ④ 当協議会が事業実施主体の平成30年度 園芸作物生産転換事業における現地研修会・セミナー等への参加を行う

① えだまめの機械収穫実演会・セミナー

② だいこんの機械収穫実演会・セミナー

③ はくさいの機械収穫実演会・セミナー

④ 水田利用の優良取組産地の視察・セミナー

⑤ アグリ・ビジネス・ジャパン会場内で産地と実需者とのセミナー

⑥ 園芸作物生産転換促進事業の事業成果発表会

##### ⑤ 農林水産省 生産局 園芸流通加工対策室との意見交換会の実施

加工・業務用関連の次年度以降の補助事業への政策要望を踏まえた意見交換を、当協議会会員と園芸流通加工対策室との間で実施する

### 3) 調査事業

#### ① カット野菜の品質保持指針及び衛生管理マニュアルの改訂

「カット野菜(生食用)品質保持指針」及び「カット野菜(生食用)衛生管理マニュアル」の改訂作業の実施(平成31年4月発行予定)

#### ② 関係省庁・関係団体と連携し、情報収集を行い会員へ適時提供する

関係行政機関、関係諸団体等からの情報収集

#### ③ 一般社団法人 日本施設園芸協会主催の「平成31年度 園芸関係政府予算案等説明会」への参加(1月)

### 4) その他

① 本協議会のホームページの継続したメンテナンスを行い、協議会活動内容を関係機関・関係者等へ広く発信する

② 本協議会の会員募集を積極的に展開する

③ 野菜流通カット協議会が事業実施主体の平成30年度 園芸作物生産転換促進事業(全国推進事業)を適切に実施する



### ◆ 農林水産省の加工・業務用野菜関連補助事業(園芸作物生産転換促進事業)の実施

水田地帯においては、平成30年産からの生産数量目標の配分廃止を受けて、需要に応じた作物生産体制の構築が求められており、水田産地にあつては、園芸作物の導入による所得向上や水田農業の抱える構造的な問題解決などの効果が期待されているところ。また、水田地帯は、新産地形成の余地、ポテンシャルも大きく、高収益な加工・業務用野菜等を導入するのが効果的である一方、排水対策や栽培技術の確立、販路確保等、水田から園芸作物に転換する際の技術面や販売面の課題が多く、転作に逡巡する産地が多い。このため、本事業では、これらの課題解決に必要な調査研究など幅広い取組を推進し、その成果を全国の加工・業務用野菜の産地や実需者に波及することにより、実需者ニーズに対応した園芸作物の生産拡大に向けた取組を実施することを目的として本事業を行う。

#### ● 平成30年度の事業計画(平成30年6月時点)は、以下のとおりです。

##### 1) 野菜流通カット協議会が「特別協力」する「アグリ・ビジネス・ジャパン」の交流会に出展参加及び産地側と実需者側とのセミナーを実施

●平成30年9月27日……東京ビッグサイト 東ホール

##### 2) 水田利用の優良取組産地の視察及びセミナーを開催

●平成30年10月予定……秋田県内(予定)

##### 3) えだまめ・はくさい・だいこんの各品目の機械収穫実演会及びセミナーを各1地区程度で開催(場所・日程等は予定)

① えだまめ……新潟県内(平成30年 8月実施)

② だいこん……青森県内(平成30年 9月実施)

③ はくさい……宮崎県内(平成30年11月実施)

##### 4) 広域的な産地間連携推進のためのモーダルシフト関連会議の開催

① 近畿・東海地区……JA各県本部・経済連等の担当者、生産法人(9月実施予定)

② 中国地区……JA各県本部・経済連等の担当者、生産法人(10月実施予定)

③ 四国地区……JA各県本部・経済連等の担当者、生産法人(11月実施予定)

##### 5) パレット出荷輸送での産地～実需者間の動きを追跡実態調査の実施

GPSパレット(回収付きパレットレンタル)250枚を産地側へ投入して産地～各実需者(数カ所)を対象に、3カ月間の回転数・紛失状況・パレットの動き等を検証する

##### 6) 中間貯蔵施設を利用した貯蔵実証試験の実施

中間貯蔵を持つ物流会社のCA冷蔵倉庫や冷蔵倉庫を利用した形での長期・短期の青果物貯蔵試験を行う実証試験を実施する

##### 7) 当事業の事業成果発表会の開催

園芸作物生産転換促進事業の事業成果発表会を2月末に東京で開催し、加工・業務用野菜関係者へ広く事業成果の公表を行う



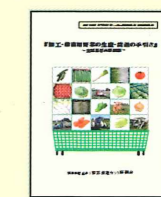
事業成果発表会(於:船堀)

### 『加工・業務用野菜の生産・流通の手引き』～主要品目の事例集～ 平成30年3月発行しました！

この手引きは、加工・業務用野菜の生産・流通に携わる関係者の方々が情報を共有し、連携を強め、加工・業務用野菜の効率的かつ安定的な生産・供給を図るため、この『手引き』をご活用いただければ幸いです。



全面改訂



10品目の事例集



\*掲載されている写真は、事業計画に伴うイメージ写真です

